

# 味処しやこたんが民間運営で ニューオープン

## しやこたん興業が指定管理者に

美国町小泊の高台にある味処しやこたんのオープンセレモニーが5月18日行われ、来賓、関係者などあわせて20人が出席しました。

町では、昭和63年のオープン以来、町の直営施設として眺望

の良さなどを売りに営業してきましたが、施設構造や営業体制等の課題を抱えて、長年不採算営業が続いてきたことから、昨年一年間休業し施設運営のあり方を検討してきました。



その結果、町では今年度から運営を民間に委ね、民間のノウハウを活用した指定管理者制度に移行することとし、美国町の株式会社しやこたん興業（村木靖社長）を管理者として指定しました。

セレモニーでは、神主の祝詞に引き続き、村木社長から「この施設の目的を理解し適切な管理運営に努めながら、地域経済の振興、発展に尽くしていきたい。」とあいさつを述べました。



また、「スタッフの多くはこれまで飲食業に携わったことはないが、逆に踏襲にとらわれないう、柔軟な発想の中で新たな取り組みを考えていきたい。」と村木社長は話すとともに、関係者も「地元の食材にこだわって、町内飲食店とのメニューの差別化や消費者のニーズに対応したきめ細やかなサービスを心がけていきたい。」と意欲を示していました。

営業時間は午前11時から午後6時まで（ラストオーダー午後5時）、7月・8月は午後7時まで（ラストオーダー午後6時）で、6月1日からは小泊野営場もオープンします。

地元企業の新たな分野への参入、事業展開を通じた地域の活性化への取り組みに今後の活躍がますます期待されます。

ごみは  
持ち帰って

## 町技能士会が看板設置

本格的な観光シーズンを迎えるにあたり、町では、積丹町技能士会（林欣司会長）の協力のもと、ごみの持ち帰りを呼びかける看板を設置しました。

小泊海岸や野塚野営場など例年たくさん釣りの客や海水浴でにぎわう町内8か所の漁港や海岸に16枚の看板を設置しました。今後は行楽客へのごみ持ち帰りを呼びかける啓発活動や行楽客の一段落した海岸線の清掃活

動を行う予定となっています。



## 北海道観光ポスター

### 夏の北海道「女郎子岩」がモデルに

北海道観光の魅力を国内外に向けてアピールする2008北海道観光ポスターがこのたび完成し、夏の部門として本町の「女郎子岩」を背景とした写真が選ばれました。北海道と北海道観光振興機構が今年度は「ゆとりリズム」をテーマに北海道の四季の魅力を道内4圏域から選定し表現しているもので、当町は昨年の「神威岬」に引き続き、2年連続で道内有数の観光地の中からポスターモデル地として選定されました。今後このポスターは、JR主要駅や主要観光案内などに掲出されるほか、国内外の観光イベントの宣伝誘致に使用され、当町の観光PRとしても大きな効果が期待されます。

